

【人材育成学会第9回研究会】

「キャリア・コンサルティングの視点からみたキャリア・デベロップメント」

キャリアの自己責任が叫ばれてかなりの時間がたつ。その結果、自己の責任によるキャリア・デベロップメントの重要性を多くの働く人々（企業は？）が感じるようになってきており、そのため検討も含めた時間的・金銭的な自己投資が、かなり積極的に行われるようになってきている。しかし、それが投資の割りにうまく行っているかどうかと言う点では、多くの人は、必ずしも、満足しているとは言いがたいであろう。なぜならば、自己努力でキャリア発達を試みるとしてもその方向性の設定や手段の選択については、自己の模索だけでは必ずしも十全な選択にたどり着けるわけではないからである。その際に重要な役割を演じるといわれるキャリア・コンサルティングについては、多くのキャリア・カウンセラーが誕生しつつあるとはいえ、十分な理解を得られているわけではない。そこで、今回の研究会は、それぞれ専門の対場から

- 1) わが国のキャリア・コンサルティングの発展の経緯と今後の展開
- 2) アメリカの大学でのキャリア・コンサルティングの実際
- 3) わが国のキャリア・コンサルティングの実際と新しいキャリア・コンサルティングの展開(SAT カウンセリング)

について話題提供して戴き、それらに対するコメントやフロアーとの質疑を通して、キャリア・コンサルティングへの理解を深めるとともに、キャリア発達への貢献を再認識する機会としたい。

本研究会企画： 丹羽 浩正
研究会企画担当： 小野 公一

会場： 亜細亜大学 2号館 4階 241教室

プログラム

13:00 開場・受付
13:30-16:30

テーマ：「キャリア・コンサルティングの視点から見たキャリア・デベロップメント」

コメンテーター： 関口 和代（東京富士大学助教授）

企画・司会： 丹羽 浩正（八戸大学教授 キャリア・コンサルタント）

- 【講演】 「わが国のキャリア・コンサルティングの発展の経緯と今後の展開」
立野了嗣（特定非営利活動法人日本キャリア開発協会理事長、キャリア・コンサルティング協議会会長）
- 【講演】 「アメリカの大学でのキャリア・コンサルティングの実際」
水野みち（キャリア・コンサルタント、ペンステート州立大学教育学修士（M.Ed.））
- 【講演】 「わが国のキャリア・コンサルティングの実際と新しいキャリア・コンサルティングの展開(SAT カウンセリング)」
山本潤一（キャリア・コンサルタント・(有)光海カンパニー代表）

16:30-17:00 【全体討論と質疑応答】